

# 大腸がん検診の必要性

木暮先生の患者サポート⑧

胃・大腸内視鏡検査の専門医である木暮院長に、女性のがんによる死因の1位で、今後男女合わせて、がんの中で最も多くなると予測される大腸がん検診の必要性について話を伺った。

「大腸がんは早期に発見治療をすれば、ほぼ完治できる病気ですので、検診は

定期的に受けたほうが良いでしょう。検診は便を提出していただくだけです。そこで潜血反応が出た場合でもがんである可能性は5%弱ですので、そんなに心配する必要はありませんが、大腸ポリープの可能性も否定できないため内視鏡検査を受けるのが妥当でしょう。



木暮悦子院長

胃・大腸カメラなど内視鏡検査には、大学病院と同じ設備を備える。趣味は旅行、サッカー観戦。地元川崎フロンターレも応援している。

当院では患者様に苦痛の少ない診療を心がけています。川崎市では大腸がんの検診を促進するため特定の年齢の人が無料で受けられるクーポン券を発行。該当年齢の人をはじめ、定期的な検診が望まれる。

同院ではこの時季、インフルエンザ予防の早めの接種を呼びかける。「接種後2週間過ぎてから効果があるため12月上旬までの接種が望ましいでしょう」と木暮院長。また、高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で最も頻度が高いといわれる「肺炎球菌」の予防

接種も受付中、「ワクチンの効果は5年以降も残ると言われています。65歳以上の方を対象に現在予約を承っております」と話している。

## 木暮クリニック

胃腸内科 消化器内科 内科 胃・大腸内視鏡

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

9:00-12:00 ● ● ● ● ● ● ●

15:30-18:30 ● ● ● ● ● ● ●

検査は平日・土曜に行っています

ASB

木曜・日曜・祝日

TEL.044-870-7710

[http://www.kogure\\_clinic.jp](http://www.kogure_clinic.jp)

〒213-0001 川崎市高津区下作部2-4-3 漢のロメディカルモール3階

